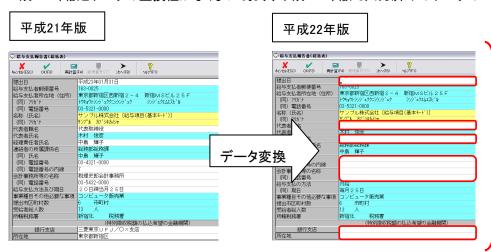
給与応援 Super/給与応援 Lite 平成 22 年版における注意点について

給与応援 Super/給与応援 Lite 平成 22 年版 (Ver.H22.10)で処理を行っていただく際の注意点を2点ご連絡申しあげます。なお、1 件目の「給与支払報告書/総括表」のデータ引き継ぎにつきましては、専用のコピーツールもダウンロードにて提供させていただきます。

製品に添付の「バージョンアップのご案内」への記載漏れおよび誤記により、お客様へのご案内が遅くなりましたこと、深くお詫び申しあげます。ご多忙中誠に恐れ入りますが、下記内容をご確認いただき、ご対処のほど、よろしくお願いいたします。

1. 「給与支払報告書/総括表」のデータ引き継ぎについて

給与応援 Super/給与応援 Lite 平成 22 年版では、電子申告に合わせて「給与支払報告書/総括表」の「給与支払方法及び期日」の欄を、「給与支払の方法」と「(同)期日」にわけて入力できるよう対応しております。この影響で平成 21 年版とデータの互換性がなくなっており、平成 21 年版で入力済みのデータの一部が引き継がれません。



入力(白色)項目が引き継がれません。 水色・黄色の項目は 基本情報から再度転記されるため、保持されます。

■ コピーツールのご提供について

件数が多いお客様向けに、平成 21 年分のデータから自動的に該当箇所 (白色部分) をコピーするツールを ダウンロードにてご提供いたします。

お忙しい中お手数をお掛けいたしますが、今回に限り総括表白色項目はツールによりデータを移行くださるようお願いいたします。

なお、データ件数が少ない場合や平成 21 年分のデータがない場合はツールを使用せず、平成 21 年分のデータや帳票を参照しながら直接再入力いただいても問題ありません。

(発行プログラム) : 給与支払報告書/総括表データコピーツール

(ダウンロード公開日):2010年12月17日(金)9:00

(ダウンロードサイト):http://www.tabisland.ne.jp/support/Download.nsf/FMList

弊社ホームページ「タビスランド」(http://www.tabisland.ne.jp/)から以下を選択してください。 「サポート(Q&A・ダウンロード)」 \rightarrow 「応援シリーズ」 \rightarrow 「ダウンロード」

2. 年末調整の流れ(通常の年末調整):年末調整の計算方法が「予備月で調整」の場合

平成 22 年度版(Ver.H22.10)のバージョンアップのご案内(製品に同梱)では、新たに追加されたく[給与・賞与データ確定]>機能を使用した場合の「年末調整の流れ」をご案内していますが(※1)、年末調整の計算方法を「予備月で調整」(年末調整額のみの支給明細書を作成)した場合、ご案内した手順では支給明細書が正しく作成できない(※2)ことがわかりました。

下記に「予備月で調整」の場合の正しい手順をご案内しますのでご確認くださいますようお願いいたします。

(※1)該当ページは次のとおりです。

給与応援 Super スタンドアローン版 25 ページ

給与応援 Super ネットワーク版 31 ページ

給与応援 Lite 25 ページ

(※2)給与・賞与処理終了後にく[給与・賞与データ確定]>をクリックしてしまうと、予備月で年末調整額のみの明細書が作成できません。予備月の「給与明細/個別照会」の画面で年末調整欄に金額は表示されますが、実際にはデータが存在しないため、印刷ボタンを押しても何も印刷されません。プレビューも白紙の状態になります。

「扶養・保険料等控除申告書」を印刷→従業員配付→回収

すべての給与・賞与処理を終了する。

年末調整を行う前に、すべての処理月の「給与明細/個別入力(または一覧入力)」「賞与明細/個別入力(または一覧入力)」の処理を終了します。

<u>※この時点で<[給与・賞与データ確定]>はクリックしないでください。クリックすると、予備月で年末調</u>整額のみの明細が作成できなくなります。

「年末調整/一覧入力」を入力・印刷する。

「源泉徴収簿」を作成・印刷する。

「年末調整一覧表・通知書」を印刷、確認する。

予備月の「給与明細/個別入力」を印刷する。

予備月で起動し、「給与明細/個別入力」を開いて<OK>で閉じます。「済」になったことを確認して明細を印刷します。(役職手当や拡張モードで設定された固定金額、計算式項目など自動で設定される支給項目や控除項目の金額がある場合は、再計算モードで起動して、金額をクリアした後、<OK>で閉じます。)

必要に応じて「現金支給の金種一覧表」を印刷する。

給与・賞与データを確定する。

<[給与・賞与データ確定]>をクリックして、すべての明細を確定(照会モード)にします。

※確定後、年調計算をやり直した場合は、年調計算により計算された年末調整額のみ明細に反映されます。

「給与支払報告書/源泉徴収票」を入力・印刷する。

「給与支払報告書/総括表」を入力・印刷する。

※「給与(12月)で調整」「賞与 x 回目で調整」(x は 1~4 のいずれか)した場合の年末調整の流れはご案内に記載された内容のまま変更ありません。